

かもと



特集
第33回JA鹿本通常総代会を開催
県域JA構想に係る営農指導体制について(素案)



©よい食P

SDGs

耕そう、大地と地域の未来。

JA鹿本



第33回JA鹿本通常総代会を開催



大仁田組合長



議長の田中修政氏

提出議案

【議題】

- 第1号議案** 令和3年度事業報告及び剰余金処分案について
(報告事項) 令和3年度貸借対照表、損益計算書、注記表及び
附属明細書について
- 第2号議案** 令和4年度事業計画及び関連事項について
- 第3号議案** 定款の変更について
- 第4号議案** JA活動総合3カ年計画について

【附帯決議】 本日の決議事項中、軽微な事項の変更・修正および誤算・誤字の訂正並びに法令、その他行政庁の指示による必要な修正加除は、これを理事会に一任するものとする。

【報告事項】

- 1. JAバンク基本方針の変更について
- 2. 農業者政治連盟の年会費徴収について
- 3. 熊本県農業政策確立対策募金運動について
- 4. 子会社の業務報告について

組合員の皆様へ

皆様におかれましては、平素より格別のご高配を賜り、厚く御礼申し上げます。

2021年度は、新型コロナウイルス感染症に加え、ロシアによるウクライナ侵攻などの影響により生産資材等の高騰など管内の農業においても予断を許さない状況が続いております。

さて、第33回通常総代会におきましては、組合員の皆様のご理解とご協力により、提出いたしました全議案のご承認をいただきまして、心より感謝申し上げます。

今年度は、新たなJA活動総合3カ年計画の初年度として、役職員総力を結集し「農業者の所得増大」「農業生産の拡大」「地域の活性化」に取り組んで参ります。

組合員の皆様におかれましては、変わらぬご支援を賜りますようお願い申し上げます。

鹿本農業協同組合
代表理事組合長 **大仁田 勲**

JA鹿本は、6月23日に熊本市植木文化センターで第33回JA鹿本通常総代会を開催しました。同会場での開催は2年ぶりで、規模を縮小し感染防止対策を徹底しての開催となりました。

開催にあたり、大仁田勲代表理事組合長の挨拶の後、鹿北地区総代の田中修政氏を議長に選出し、提出4議案を審議、可決・承認しました。

令和4年度決算概要は、
事業総収益103億4549万円(前期比97.6%)、
経常利益4億5271万円(同91.6%)、
当期剰余金1億5848万円(同121.5%)、
出資配当1.2%の総額6112万円となりました。

- 令和4年度は、以下の5項目を重点事項に掲げ取り組んで参ります。
- ① 創造的自己改革の実践
 - ② 地域農業を担う人材の育成・確保に向けた取り組み
 - ③ 地域の活性化と地域社会への貢献
 - ④ 持続可能な経営基盤の確立強化
 - ⑤ 「県域JA構想」に向けた重点取り組み事項の実践と周知

JA鹿本は自己改革やSDGsの達成に向けて取り組み、関連記事にマーク・アイコンを付けています!

JA鹿本の創造的自己改革

JAは今日まで農家組合員の営農と生活の向上、地域農業の振興などを目的として多様な事業展開を行ってきました。

しかしながら、政府による農業政策の見直し、農業者の高齢化、担い手不足、耕作放棄地の増加など、わたしたち(農業・地域・JA)をとりまく情勢は依然として厳しいものとなっています。

これらの情勢や課題を踏まえ、JA鹿本では3つの基本目標「農業者の所得増大」「農業生産の拡大」「地域の活性化」の実現に向けた「創造的自己改革」を進めてまいります。



SDGs(エス・ディー・ジーズ)は、17の目標から構成される「持続可能な開発目標」です。JA鹿本の取組みの中には、SDGsに関連する活動が多くあります。

18	17	16	15	14	13	12	11	10	9	7	5	3
頭脳に挑戦	無料相談会・お便り	お知らせ	地域の情報	次代につなげ！〜鹿本農業高校だより〜	自己改革 担い手育成センター	青年部・女性部通信	夢さくら通信	理事会・地域担い手育成センター	旬の人	農作業メモ	PHOTO REPORT	特集2 「県域JA構想」に係る営農指導体制の確立
												特集 第33回JA鹿本通常総代会を開催
												1

県域JA構想に係る営農指導体制について(素案)

県域JAでは、販売戦略と連動した中で、各地域の指導技術の向上と普及拡大に向けた対策を講じるとともに、**地域の特性・事情等に配慮しながら、品目別生産基準の検討**に取り組みます。

また、営農指導技術の向上と普及拡大を進めるため、**県内全域の指導履歴や病害虫診断等の営農指導に関する情報のデータベース化と営農指導員間の技術・情報の共有化**に取り組みます。

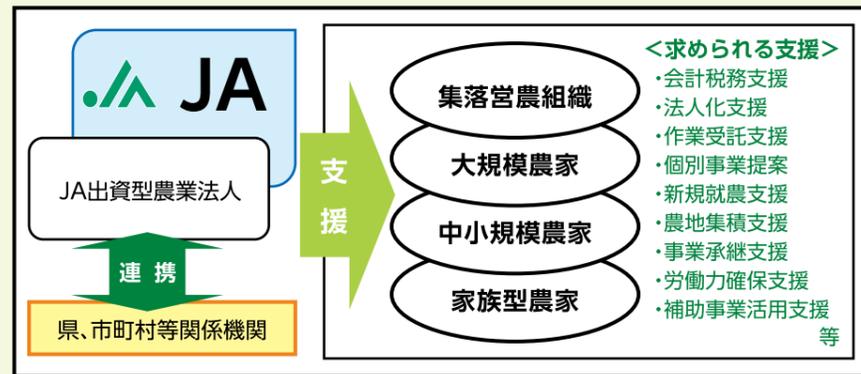
(ア)地域の受け皿となる多様な担い手への支援

a) 集落営農組織・法人等への支援

農家の高齢化や後継者不足、農作業従事者の減少に伴い、既存の集落営農法人や大規模農家等の経営維持・拡大が図られるよう、会計・税務等の経営安定支援や作業受託支援等に取り組みます。

b) 家族型・中小規模農家への支援

家族型・中小規模農家の農業経営の維持と産地の活性化を図るため、各種研修会や個別相談会の開催による後継者育成等に取り組みます。
また、集落営農法人等と連携することで、農地の維持・管理に向けた支援に取り組みます。



【多様な担い手への支援(イメージ)】

(3) 労働力の確保対策

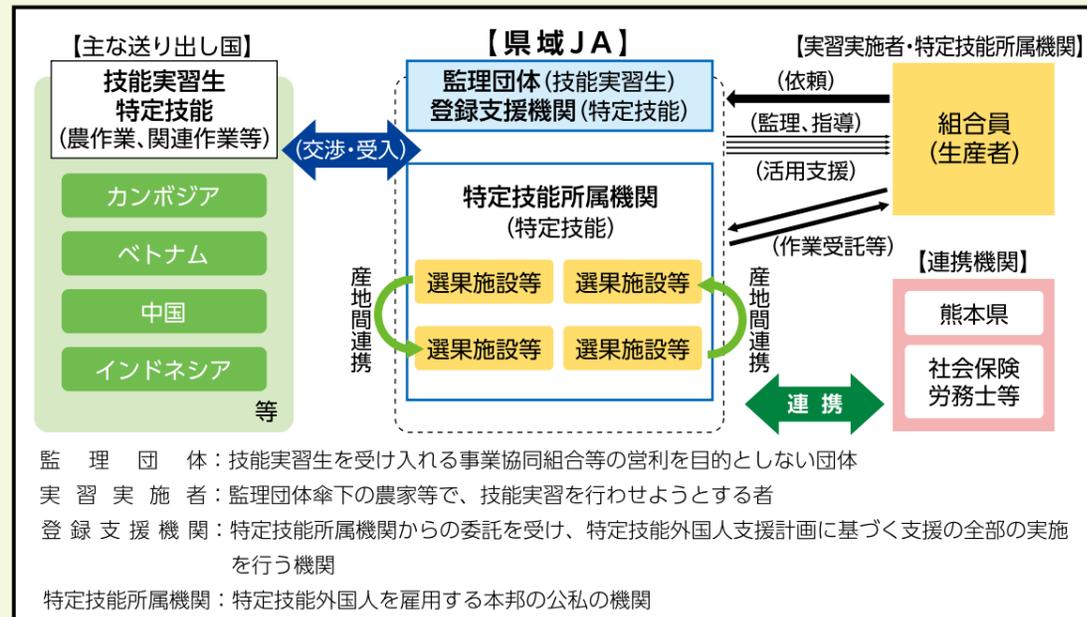
高齢化や基幹的農業従事者の減少により、生産現場やJA施設における労働力不足が深刻化し、産地の生産基盤の維持・拡大が困難な状況となることが想定されます。このため、県域JAにおいて、生産現場等における労働力を確保するために、迅速かつ柔軟に対応できる体制を整備するとともに、多様な労働力確保及び広域的な連携等に取り組みます。

(ア) 国内の多様な労働力確保及び広域的な連携

- a) 求人及び求職情報の一元管理による雇用成立のマッチング
- b) パートナー企業と連携した安定的な労働力確保
- c) 多様な人材を活用した条件不利地域等における労働力確保
- d) 障がい者就労福祉施設等との連携

(イ) 外国人材の受入れ及び広域的な活用

- a) 技能実習生の監理
- b) 特定技能外国人の受入及び活用支援



【外国人材の受入れ及び広域的な活用(イメージ)】

以上、県域JA構想に係る協議体では、このような素案を軸に協議がすすめられています。
この他、令和6年4月県域JA発足に向け、様々な協議が行われています。

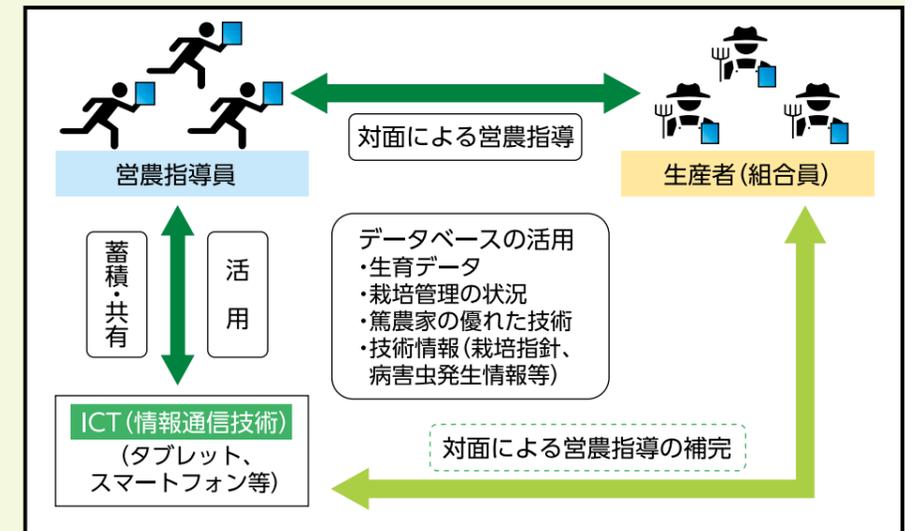
(1) 営農指導力の強化

(ア) 県域営農指導方針に基づく営農指導の実践

県域本部機能、地区本部機能、現場機能(営農センター等)を明確にし、県域営農指導方針に基づく営農指導の実践に取り組みます。

(イ) 指導技術の向上と普及拡大

品質・収量とも安定・向上した生産に向け、必要な指導技術を習得するため、営農指導員の指導技術向上に係る研修及び技術継承に取り組みます。



【出向く営農指導の実践(イメージ)】

(ウ) 品目別生産基準の検討

販売戦略上の有利性の最大限の発揮に向けて、地域の特性・事情等に配慮しながら、品目別生産基準の検討に取り組みます。

(エ) 若手営農指導員の育成

営農指導員の若年化に伴い、技術・経験を補うため、篤農家への実地研修、ベテラン指導員(営農指導員の「指導員」)の技術継承の方法を検討し、取り組みます。

(オ) 営農指導員のキャリアに応じた必要資格の取得促進

営農指導の技術的専門性及び県域JAの総合的な企画戦略(指導・販売・購買)に対応できる営農指導員を目指すため、キャリアに応じた必要資格の取得促進に取り組みます。

(2) 多様な担い手の育成・確保と農業経営確立への支援

地域農業の担い手である大規模農家や集落営農法人等においても、高齢化や後継者不足により、今後、さらに農業生産基盤の維持が厳しくなることが想定されます。

このため、県域JAでは、「次世代総点検運動※」を通じて、JA出資型農業法人や行政等と連携し、地域農業を支えるあらゆる担い手に対して支援に取り組みます。

※「次世代総点検運動」とは?

全国運動として、現状の担い手や後継者の状況(組合員数、年齢構成等)について把握を行うとともに、将来的な地域農業を見通し、生産量や販売高、次世代組合員(集落営農、後継者、新規就農者等)数などの総点検に取り組む運動です。

グリーンハウスみかん 初出荷



県内一の生産量を誇るグリーンハウスミカンの出荷が始まった。

グリーンハウスミかんは、緑色の見た目に反し、熟した鮮やかなオレンジ色の果肉が特徴。今年産も例年通りS玉中心で、甘みと酸味のバランスが良い高品質なみかんに仕上がっている。

7月中旬にピークを迎え、8月下旬まで続く予定。2022年産は、主に東京や大阪、熊本へ160トンの出荷を目指す。

セルリー部会総会を開催



セルリー部会(12名)は6月7日、JA南部選果場で総会を開き、令和3年度事業・収支決算報告や令和4年度事業計画・収支予算案など4つの議案を満場一致で可決、承認した。役員改選も行われ、新体制の中、部会一丸となって生産・販売に取り組むことを決めた。

その他、令和3年度生産販売報告や、令和4年度産グリーンセロリ栽培試験についてなど、活発な議論が行われた。

新役員は以下の通り

部会長 牧 敬人さん(植木町)
副部会長 杉本 耕治さん(植木町)
監事 木原 雅友さん(植木町)



入国した実習生8名

ベトナムより 技能実習生入国



6月22日、ベトナムから8人の外国人技能実習生を受け入れた。実習生は同JAが委託している研修施設で1カ月間の講習を受け、終了後は、管内の園芸や果樹など受入れ先の農家に分かれて日本の農業を学ぶ予定。最長で5年間滞在できる。

今回受け入れた実習生らは農家とのリモート面接で選ばれた20歳代から30歳代の男性1名と女性7名で、事前に母国で3カ月間の研修を経て入国。これから受け入れ農家のもとで日本の技能をしっかりと習得し、帰国後は母国の農業発展に尽力することとなる。

献穀事業「御田植祭」



11月の皇室行事「新嘗祭」に献上する米と粟の御田植祭が、6月16日山鹿市鹿本町庄の献穀田で行われた。豊作を祈願する神事後、烏帽子姿の田男と着物姿の早乙女を務めた地元庄区の小学生と鹿本稲田支援学校の児童生徒ら20名は、水田に足をとられながらも献穀者の星子さんらとともに丁寧な苗を植えた。10月には抜穂祭が予定されている。



祝辞を述べられる蒲島郁夫知事



祭員より苗を受け取る早乙女



献穀田に苗を植える田男、早乙女

酪農女性部、 「ちちの日」に牛乳を

酪農部会女性部は毎年、『父の日に“牛乳(ちち)”を贈ろう!』と題した牛乳の消費拡大運動に取り組んでいる。

6月15日、山鹿市長や鹿本地域振興局長へ瓶牛乳を寄贈。同日、JA本所を訪れた部員らが常勤役員へ牛乳を振る舞い、今後の消費拡大に意気込みを見せた。



酪農女性部と常勤役員

お盆に向けて ホオズキ出荷 始まる



7月、8月の盆時期にあわせ、鮮やかなオレンジに色づいたホオズキの収穫が始まった。花卉部会ホオズキグループ(7名)は、1haのハウスで栽培を行っている。例年、皇室へ献上されるなど、県内有数の産地となっている。今年産は、主に関東地方の市場へ8万本の出荷を見込む。



圃場を巡回する宮木宮農指導員



普通作

水稻の水管理について

農産課 酒井



○中干し期～幼穂形成期

管内の中干し開始時期の目安は7月下旬頃です。1株2.2～2.5本程度になったら、中干しを行い根に酸素を供給し活力を与えましょう。尚、**過剰分げつ**は**粒張り・食味の低下**を招きます。中干し後は、**間断かん水**に努めましょう。

○幼穂形成期～穂ばらみ期～出穂期

幼穂形成期(8月上旬～中旬)は**水を最も必要**とする時期です。中干しの時期が**幼穂形成期・穂ばらみ期と重複した場合**、幼穂形成への影響が心配されるので、**重複は避けましょう**。

尚、穂ばらみ期の水不足は穂を小さくし、不稔粉を増やすため、減収となります。極端な場合、白穂になることもあります。特に**出穂前10～14日(8月中旬～下旬)**は**十分なかん水**を行いましょ。



中干し期の稲の様子



穂ばらみ期の稲の様子



果樹

8月の果樹園管理

営農指導課 村上



防除・施肥管理・栽培管理

品目	管理内容	農薬・資材名	倍数	対象病害虫
みかん	肥のあかりへのジマンダイセン水和剤散布は、8月上旬までとします。コルト顆粒水和剤をチャノキイロアザミウマ対象に散布を行う場合は、3,000倍で散布を行いましょ。	ジマンダイセン水和剤	600	黒点病
		コルト顆粒水和剤	2,000	カイガラムシ類
デコポン	乾燥状態に急激なかん水を行うと裂果に繋がります。少量多回数かん水を行い土壌が乾燥状態にならないようにしましょ。	ダニコングフロアブル	2,000	ミカンハダニ
		アルパリン顆粒水溶剤	2,000	カメムシ
		エムダイファー水和剤	600	黒点病
		ダニゲッターフロアブル	2,000	ハダニ類
梨	豊水の収穫適期は満開後140日頃で地色が3以上が目安となります。収穫が遅れるとみつ症が発生しやすくなりますので注意して収穫・選別を行いましょ。	スタークル顆粒水溶剤	2,000	カメムシ
		モスピラン顆粒水溶剤	4,000	シンクイムシ等
柿	太秋では葉果比2.5～3.0枚に1果1㎡あたり6～7果、西村早生では葉果比1.5～2.0枚に1果1㎡あたり8～9果を目安に摘果を行ってください。	フェニックスフロアブル	4,000	カキノヘタムシガ
		ナリアWDG	3,000	炭そ病・うどんこ病
栗	早生種は8月中～下旬にかけて収穫が始まります。鮮度保持のため、気温が低い早朝に収穫を行いましょ。	エルサン乳剤	1,000	モモノガダラメイガ
		ベンレート水和剤	2,000	実タンノ病
桃	収穫が終了次第、縮・間伐を行いましょ。間伐樹が永久樹と重なってきた場合は縮・間伐を検討しましょ。	ノーモルト乳剤	1,000	モモハモグリガ
		燐硝安加里S846	15kg(成木)	礼肥

※農薬使用・混用について不明な点がございましたらJA指導員もしくは営農センターにご相談ください。

株式会社 坂田工業
 〒861-0124 株式会社 坂田工業 熊本
 熊本市北区植木町石川280(植木工業団地内)
 ☎096-272-0343

王子コンテナ株式会社

〒104-0061 東京都中央区銀座5丁目12-8
 王子製紙1号館
 ☎ 03(3543)1115
 FAX03(3543)1221

熊本工場 宇土市岩古曾町2200
 ☎ 0964(22)0761
 FAX0964(23)3572

農作業メモ



園芸 梅雨明け～高温時期の管理について

営農指導課 猪原



《アールスメロン》

①定植期～交配

定植から交配までの日数(30日を目標)とし、吊り上げの遅れがないように。交配前には雌花の確認と葉の状態を注意し、薄い場合は早めの葉面散布等を実施し、蜂も早期に導入をされハウスに慣らして下さい。

②交配～ネット期

交配期にはハウス内が多湿にならないように注意し、交配後は、花かすの除去と灌水(圃場の状況確認後)を早めに実施され、硬化期の水分が多くなるように管理されて下さい。また、摘果される際には傷口が乾くよう晴天日の午前中に結果枝を長めに残します。ネット期、特に午前中の温度と湿度管理には細心の注意を払われて下さい。

③ネット後期～収穫期

ネット後期には玉の緩みを確認され、午後は換気扇等を利用して除湿と高温対策をします。晴天続きの場合は乾燥となりますので、ネット盛りのために通路散水で湿度確保をして下さい。

《アスパラガス》

本年は梅雨明けが早く、高温・乾燥での生育となります。今後は高温対策が必要です。草勢の維持や品質管理を中心に管理して下さい。

①気温の上昇に伴いハウス内が高温にならないように遮光資材(30%)等を利用して高温対策を行って下さい。

②気温が急激に上昇し蒸散も多くなります。少量多回数での灌水を行って下さい。

③ハウスサイド部、妻面部の開放は必ず行い葉焼けに注意して下さい。葉焼け部より病気が発生し夏場の収量に大きく影響します。

《病害虫全般》

高温・乾燥状態が続きますので、アザミウマ類やハダニ類、うどんこ病が多発することが予想されます。農薬散布を行う場合は涼しい時間帯に散布しましょ。日中の暑い時間帯に行くと葉害が起こる可能性が高くなります。

※春作瓜類の後処理の徹底。株をすべて引き抜きハウスの密閉処理を行い害虫の徹底防除を行う。



畜産

母豚の暑熱対策

畜産課 新崎



豚は、発育段階でそれぞれ活動するのに最適な温度の範囲が異なります。生時から離乳時では体脂肪の蓄積が十分でなく、相対的に高めの環境温度が最適です。成長するにつれ発熱量もまし、脂肪も付着するため適温が下がり、成豚では18℃が最適温度とされます。暑熱ストレスによる繁殖成績の低下は、養豚業にとって一番の問題です。短期的な対策としては候補豚の新規導入や繰上げ頭数の増加など多少ありますが、根本的な環境要因を改善しなければ、後々肥育成績まで影響が出てきます。総合的な対策で夏場を乗り切りましょ。

①ダクトファン・順送ファンによる送風

風を遮る障害物は出来るだけ取り除き、適切な方向で空気のおよびが出来ないよう配慮しましょ。

②冷凍ペットボトルの利用

個体別の対応・観察が設置の判断基準になります。分娩前後での使用に効果があり、農場によっては、ビニール袋に水を入れ凍らせている農場もあるとのこと。

設置については、農場環境やタイミングにより異なります。それによっては対策の効果が半減してしまいますので、環境温度・湿度・熱量、豚舎内の空気の状態など総合的に考えて対策を行うことが必要です。

③ドリップクーリング

工業扇や蛇腹のホースを併用して個体に確実に当てること、ドリップとの併用で空気を起こすことが重要です。ドリップを落とす位置としては、肩の上30cmの円を描くように落とします。但し注意点として、母豚の餌や子豚自体が濡れることは避けましょ。

ドリップクーリングが生産性に及ぼす影響

母豚の管理(27～34℃)	ドリップ	ドリップなし
1分間の呼吸数	28.5回	63.6回
離乳腹の平均体重(kg)	56.21kg	50.91kg
授乳中の母豚の体重減少	3.79kg	38.53kg
1日平均食下量(kg)	5.74kg	4.79kg
発情再帰日数	5.0日	5.0日

ドリップは母豚に1時間当たり4Lという条件で分娩舎で施した

参照:新母豚全書、Murphyら



花き 花卉の栽培管理について

営農指導課 宮木



○花卉全般

本年は梅雨明けが早く高温が続くと予想されますので遮光被覆等を行って下さい。また、草勢回復のための葉面散布や液肥の施用を行って下さい。

害虫も増加し始める頃です。できるだけ初期防除に努めてください。特に7月下旬～8月上旬については、毎年ヨトウムシ類が多発し、被害が大きくなりますので、薬剤散布や防虫ネット等をうまく利用してください。露地栽培については、黒斑・褐斑病や細菌性の斑点病の発生にご注意ください。

○8月お盆菊・9月彼岸菊

8月お盆菊については、仕上げの時期となりました。早めに摘蕾作業を行い、破蕾までにアブラムシ、オオタバコガの防除の徹底をお願いします。9月彼岸菊については10日(土)、12日(月)、14日(水)出荷にピークが来るように設定してください。高温期のためハウス妻部を開放する等、十分に換気を行いできるだけ室温をさげるように工夫してください。ホルモン剤処理については、消灯後2週間を目安に行ってください。尚、詳細につきましては担当指導員にご相談ください。

表紙の紹介

今月の旬の人



今月はピーマン農家!
木村進二さん(49歳)

進二さんにインタビュー

ピーマン栽培を始めたきっかけは?

県立農大卒業後就職し、現在は父と甥の3人でピーマン栽培をしています。
ピーマンは、出荷時の大きさの仕分けが簡単で、軽量作物なので作業負担が少ないことが我が家に合っていたと思います。

栽培の魅力・工夫点

今栽培を行っている品種は緑色が濃く、ワックスをかけたような光沢があり苦味が少ないのが特徴です。
ハウスでは、UVカットビニールを使用し病害虫対策に努め、冬は暖房で温度管理をしながら栽培しています。11月に定植し翌年7月頃まで長く収穫・出荷ができることが大きなメリットです。

近年、有機肥料を取り入れることで草勢も改善し花の付きも良くなった一方、樹に負担をかけないように適期収穫を心がけ作業を行っています。

今後の目標は?

高齢化や人手不足などの問題もありますが、甥の成長を見守り、計画栽培で収量アップ・低コスト化を図っていきたく思います。将来的には法人化も視野に入れ、経営の確立に努めていきたく考えています。
これからも、美味しいピーマンを食卓に届けられるように頑張っていきます。

住所 山鹿市鹿央町広
経営形態 ピーマン：50アール

第3回理事会議題

令和4年6月29日(水)開催

〈定例業務報告・月次報告〉

- 第1号議案 令和3年度決算監事監査(主要改善事項)に対する回答について
- 第2号議案 理事の報酬並びに支給方法について
- 第3号議案 業務報告書及びディスクロージャー誌について
- 第4号議案 役員賠償責任保険の契約について
- 第5号議案 支所運営委員の承認について
- 第6号議案 夏季賞与支給について

右記6つの議案について審議され、原案通り承認された。

報告事項

- ①令和3年度決算監事監査 (その他の改善事項)に対する回答について
- ②県域JA構想協議状況の報告について
- ③JAバンク基本方針に基づく「経営管理資料」の報告について
- ④「がんばろう熊本!!地域応援キャンペーン2022」について
- ⑤JAマイカーローンキャンペーンの実施について
- ⑥役員研修の開催について

地域担い手育成センター

第4期生退所式・第5期生入所式を開催

JA鹿本が運営する「JA鹿本地域担い手育成センター」の退所(修了)式、並びに入所式が7月1日JA本所で開催された。退所式には第4期生6名に大仁田組合長より、それぞれ修了証書が授与されJA鹿本管内において明日の農業経営者に向け第一歩を踏み出す。
入所式においては第5期生5名が、新たに同育成センター施設において1年間の座学・実習などの研修に入る。

【入所式】第5期生5名が入所しました



農業の基礎を学び、就農を目指します!

【退所式】第4期生6名が研修を修了しました



JA管内で一人前の農家になれるよう頑張ります!

JA鹿本経済連指定 第一種貨物利用運送事業 第二種貨物利用運送事業

さくら輸送株式会社

代表取締役社長 城 大輔 (Jyou Daisuke)

〒861-0565 熊本県山鹿市鹿央町含里5988 TEL(0968)36-2200 FAX(0968)36-2235 E-mail: jyoushima@river.ocn.ne.jp

新しい時代の物流サービスを。 Logistics Innovation Company

九州産交運輸株式会社

〒862-8635 熊本市南区流通団地2丁目20-3
http://www.sanko-unyu.co.jp/ TEL:096-377-2135 FAX:096-379-2692

トラック・コンテナ・航空便 あらゆる輸送方法でお届けします

JA鹿本を 応援します

八江農芸株式会社

熊本市北区植木町富郷1145 Tel. 096-272-0267

農ビ・農PO・遮熱・遮光・各種

JAノービ・三菱樹脂・シーアイ化成・タフニール・アキレス・サンテラ 他

自社加工場から迅速にお届けします!

自動開閉機(農家さん)・循環扇(風来望)もお任せください。トータルに農家の皆様を徹底サポートいたします!

お問合せは、お近くのJA窓口もしくは下記までどうぞ

株式会社 サトウ

(本社)096-345-3005 (植木事業所)096-272-7100
熊本市北区清水本町21-7 熊本市北区植木町清水1055-1

住宅設備もサトウ!
ボイラー・天日・水回りのリフォーム

園児・小学生、稲作体験で食・農について学ぶ



農作物の栽培を通して農業に対する知識を深め関心を持ってもらおうと、青年部は地域の子どもたちを対象とした稲作体験を毎年実施している。

6月27日、桜井小学校5年生50名は、桜井青年部の指導を受けながら小学校近くの水田で田植えを行った。児童たちからは、「植える苗の量を同じにするのが難しかった」「泥が足を包み込む感覚が気持ち良かった」などの声が聞かれた。

また、6月28日は植木支部が、植木中央幼稚園の園児38名と交流しながら田植えを行った。園児らは田んぼのカエルに悲鳴をあげながら裸足で泥の感覚を楽しんでいた。



桜井支部



植木支部

フォトレポート 青年部 通信 女性部

夢さくら通信

ご利用に関するお問い合わせはこちら▼
地域密着型通所介護事業所 ☎0968-42-1207
山鹿市久原5439-1



梅雨明けの太陽が夏を感じさせます。これからの時期は特に脱水症に要注意!です。高齢になると、体内の水分量の減少や内臓の働きの低下により、脱水症になりやすくなります。特に夏場は水分を奪われやすくなるので、こまめな水分補給を欠かさないようにしましょう。さて、6月「夢さくら」の活動を紹介します。

※新型コロナウイルス感染症対策のため動きの少ないサービス提供を行っています。

創作工芸



短冊に思い思いの願い事を書き、ステキな“七夕壁飾り”ができました

七夕飾り



笹竹に吊す“My七夕飾り”作成中



“My七夕飾り飾り”お持ち帰りいただきました。夏のひと時を楽しく過ごしてください!

新しい仲間が加わりました!

牧野 美千子さん
牧野 良助さん
ご夫妻



レクリエーション

トランプゲーム



作戦を立てることで、脳の活性化につながります



タンバリン
マラカスなど
楽器を曲にあわせて演奏します

棒倒し



棒を倒してしまった人が負けとなります



夢さくら花壇
6月2日

今年は“農園”から“花壇”へ衣替え生活福祉職員が花苗を植え付けました

継続しています!

新型コロナウイルス感染症対策 「基本的な感染対策」
人と人の距離の確保、マスクの着用、手洗い等の手指衛生、換気

女性部 鹿本町女性部商品研修



女性部鹿本町支部は6月1日、Aコープマーク商品の理解を深めてもらおうと鹿本町支所で商品研修会を開き、部員23人が参加した。マーク商品を提供するメーカーから講師を招き、だし昆布ご飯やお酢を使った料理など、実演を交えてこだわり商品を紹介した。経済連からは「ふれあい食材」を使った簡便料理や、環境や健康に配慮した洗剤等の説明も行われた。



Pen Relay

テーマに沿って思いを伝えていただきます

青年部テーマ:夢・希望

えとう まさき
田原支部 江藤 正基

青年部活動の一環として、地元の小学生とスイカ・もち米の作付けを行っています。農業の魅力や楽しさを伝え、一人でも多くの農業者が増えればと思います。

女性部テーマ:私のいきがい

はらぐち ようこ
菊鹿支部 原口 洋子

喧嘩しながらも連れ添った夫、少し大人びてきた孫娘、幼い孫たちの笑い声。慌ただしい日々、変わらぬ日常が私の元気の源です。

元気な野菜づくりに!

サイリーン 土壌消毒剤

サイリーン

線虫・土壌病害・雑草をシャットアウト!

JAグループ 農協 全農 経済連

製造 三井化学アグロ株式会社
販売 サンケイ化学株式会社

段ボールケース・包装資材を通し、地域農業の繁栄に奉仕する
全農・JA熊本経済連指定

コバシ株式会社

本社 〒104-0031 東京都中央区京橋1丁目4番13号セントラル京橋ビル3F
九州事業部 〒866-0011 熊本県八代市井揚町2104
TEL 0965(33)1850 FAX 0965(34)8445
熊本事業部 〒861-1104 熊本県合志市御代志1648
TEL 096(242)3111(代) FAX 096(242)2755

株式会社 科学飼料研究所 Scientific Feed Laboratory

飼料、飼料添加物、動物用医薬品の製造・販売

北九州事業所
〒869-1235 熊本県菊池郡大津町室1485-3
TEL 096-294-8322
FAX 096-294-2207
http://www.kashiken.co.jp/

株式会社 ハラタ

本社・工場 〒838-0051 福岡県朝倉市小田2129 TEL (0946) 22-2375
熊本営業所 〒861-0136 熊本県熊本市北区植木町岩野169-1 TEL (096) 273-4511
営業所/甘木 朝倉 田丸丸 筑後 佐賀 宮崎

次代につなげ! ~鹿本農業高校だより~



鹿本農高発、「熊本の野草を守ろう」 ~阿蘇に自生する野草の保護活動~

熊本県阿蘇地方には、日本が大陸と陸続きだった時代に根づいた植物や世界でも阿蘇だけに自生する大変貴重な植物が多くみられます。しかし、近年これらの植物は、草原の開発や盗掘によって個体数が減少し、絶滅に瀕しているものも多く、早急な保護が求められます。

そこで、園芸技術科フラワーコースでは、平成30年度より、熊本の野草の保護活動に取り組んでいます。現在は、ハナシノブ、ヒゴタイ、ヒメユリ、ヤツシロソウ等、熊本で絶滅危惧種に指定されている野草の栽培試験の研究を行っています。これまであまり研究がされていない野草の為、発芽しなかったり、開花しなかったりと苦労の連続です。しかし、今年の4月には栽培した野草を、1000株ほど南阿蘇ビジターセンターに隣接する阿蘇野草園に定植しました。定植した野草は元気に成長し、6月には開花を確認することができました。また、現地では、これまでの取り組みや研究成果を報告し、高森町長とみなみ阿蘇野の花コンサート実行委員会より感謝状をいただきました。

この活動により、「野草保護」の輪が広がってくれることを期待し、取り組みを続けていきます。



高森町長とみなみ阿蘇野の花コンサート
実行委員会からの感謝状



ハナシノブ栽培試験の研究



阿蘇野草園にハナシノブ苗の定植



南阿蘇ビジターセンターの
ハナシノブの開花の様子



鹿本農業高校の学校の様子も随時更新中。ぜひご覧ください!!

▶▶▶ <http://sh.higo.ed.jp/kamotono>



OSK 大石産業株式会社

〒861-0551 熊本県山鹿市大字津留字近津宮20番地
TEL:0968-44-5181 FAX:0968-44-5184

段ボールケース パルプモールドトレイ
メロン用、トマト用、小玉スイカ用
デコポン用、鶏卵用

写真は小玉スイカトレイ3玉・5玉



IKEX 果物・野菜・食品用パック製造・販売 農業資材全般

株式会社 イケックス。 九州支店



〒861-0127 熊本県熊本市北区植木町亀甲2169-1
TEL (096)272-1871
FAX (096)272-1846
E-mail:ikex-kyushu@asahi-net.email.ne.jp

園(株)永井運送

《総合物流業》
全国輸送・倉庫管理



本社
熊本県宇城市松橋町曲野 2942-1
TEL 0964-32-7315
FAX 0964-32-1116

永井運送 検索

協伸化成株式会社

~農業用ハウスフィルム加工
プラスチック製品製造~

本社工場 熊本県山鹿市鹿本町分田 332
TEL 0968-46-5246 FAX 0968-46-4722
成形工場 熊本県熊本市北区植木町宮原梅木 422-3
八幡工場 熊本県山鹿市石 793



JA鹿本地域担い手育成センター4期生 退所式を前に常勤役員と語る会開催



挨拶をする大仁田組合長



役員と意見交換する研修生ら



アドバイスを行う常勤役員

JA鹿本管内で新規就農を目指して研修している同JA地域担い手育成センター4期生の6人は27日、JA本所で常勤役員と語る会を開いた。研修修了を前に、就農に向けて不安に思っていることやJAへの要望などを役員へ直接伝えることを目的に開催。研修生はそれぞれ自己紹介を行い、これからの就農形態や作物などを報告。また、意見交換では「資材高騰で奨励対策等をJAはどのように考えているのか」などの質問があった。他、「6次産業化を視野に入れ、加工場があれば視察したい」との要望等もあった。この他、就農直後の資金面での負担を踏まえ「就農に必要な機械や施設を安く借りることはできないか」など親元就農にはない悩みもあり、役員は各々の経験を踏まえ全ての質問に分かりやすい言葉で丁寧に回答、アドバイスを行った。

大仁田組合長は「7月から早速実践に入っていくが、最初から何もかも上手くいくことはない。そこで諦めてしまえば失敗になる。次へ次へと挑戦して諦めないという気持ちを持って頑張ってもらいたい」とエールを贈った。

自己改革 (JA鹿本地域担い手育成センター)

JA鹿本は、自己改革として、農業者の所得増大・農業生産の拡大・地域の活性化のために多くの取り組みを行っている。

同地域担い手育成センターもその一環として、新規就農を目指す6名を第4期生として受け入れている。

農業者からの直接の指導やJA営農指導員及び関係機関から専門的な研修を受け、作物の定植、栽培管理から出荷までの一連の流れや機械・装置の取扱いなど、農業技術や経営を学ぶ。

1年をかけてじっくりと学び体験をし、その後もJAと関係機関等が重点的に支援を行うなど、新規就農の後押しを行う。

これまでの研修生は12名で、研修終了後は就農し地域の担い手として活躍している。

今回、6名の研修生も6月末をもって修了を迎える。今後は、研修で培ってきたことを農業に活かしていただきたい。

毎日の暮らしに役立つ情報をお届けします!

お知らせ

もしも
事故が起きたら

JA自動車共済 加入の皆さまへ

JA 共済事故受付センター

【24時間・365日受付】
フリーダイヤル（携帯電話・PHS通話可）

☎0120-258-931

JA 鹿本自動車査定課

【月～金：8時半～17時】
（土曜日は12時まで）

☎0968-41-5137



詳しくはJA鹿本HPを
ご覧ください

組合員の皆様へ

組合員資格に関して以下の事項に該当した場合は、最寄りの支所までご連絡ください!

- JAに届け出ている内容（氏名・住所・電話番号・組合員たる資格（正・准）の内容など）に変更があった場合
- 組合員の相続等が発生した場合



地域の情報

警察署から

災害から身を守る

近年の雨の降り方は、局地化・集中化・激甚化しており、令和2年7月豪雨のような大規模災害は「いつ・どこで」発生するか分からない状況です。特に夏から秋にかけては、台風や集中豪雨、局地的な大雨が発生しやすく、大きな被害をもたらします。大雨による河川の氾濫や、家屋の浸水、土石流や山崩れが発生する恐れがあり、過去30年のデータからも、7月から9月は特に注意が必要です。

○災害から身を守るためには、早期避難（明るい時間帯からの避難）が最も重要ですが、そのためにも日頃からの備えが重要です。

1.屋外の備え

- ・窓や雨戸はしっかりとカギをかけ、必要に応じて補強する
- ・側溝や排水口は掃除をして水はけをよくしておく
- ・風で飛ばされそうな物は飛ばないように固定したり、家の中へ格納する

2.屋内の備え

- ・非常用品の確認
①懐中電灯 ②携帯用ラジオ（乾電池） ③救急薬品・常用薬
④衣類 ⑤非常用食品（水） ⑥携帯ポンベ式コンロ ⑦貴重品
⑧携帯電話機用バッテリー（コード）
- ・室内からの安全対策

飛散防止フィルムなどを窓ガラスに貼ったり、万一の飛来物に備えてカーテンやブラインドをおろしておく

・水の確保

断水に備え飲料水を確保するほか、浴槽に水を張るなどして生活用水を確保する

3.避難場所の確認

- ・学校や公民館など、避難場所として指定されている場所への避難経路を確認しておく
- ・普段から、家族と避難場所や連絡方法などを話し合っておく
- ・避難するときは、持ち物を最小限にして、両手が使えるようにしておく

※増水時は足が見えにくいため、蓋のない側溝などで足をとられて流される危険性があります。また、増水によりマンホールの蓋が外れている危険性もあるため、事前に避難経路等を確認しておくことも重要です。

令和4年度 水稻航空防除について

今年度も右記の日程にて、航空防除を予定しております。

航空防除を申し込まれた皆様は、

①防除カードの設置

②隣接圃場主への許可をお願いします。

尚、防除カードの設置は、強風等で飛ばされないように、しっかりと固定してください。

お問い合わせ先

JA鹿本 営農部 農産課
連絡先 0968-41-5145

鹿北地区

1回目	7月下旬	使用薬剤 (薬効)	アプロードモンカットエアースタークル液 (ウンカ類、紋枯れ病、カメムシ類)
2回目	8月下旬	使用薬剤 (薬効)	ブレードスタークルゾル+バリダシンエア (ウンカ類、いもち病、カメムシ類、紋枯病)

山鹿地区、鹿央地区、植木地区

1回目	8月上旬	使用薬剤 (薬効)	アプロードモンカットエアースタークル液 (ウンカ類、紋枯れ病、カメムシ類)
2回目	8月下旬	使用薬剤 (薬効)	ブレードスタークルゾル+バリダシンエア (ウンカ類、いもち病、カメムシ類、紋枯病)

鹿本町地区、菊鹿地区

1回目	8月下旬	使用薬剤 (薬効)	ブレードスタークルゾル+バリダシンエア (ウンカ類、いもち病、カメムシ類、紋枯病)
2回目	9月中旬	使用薬剤 (薬効)	スタークル液剤(ウンカ類)

*天候等により日程が変更する場合がございます。

税務署から

インボイス制度の説明会について

～事業者の方は、どなたでも参加できます!～

令和5年10月1日から、消費税のインボイス制度が始まります。

すでに、多くの方がインボイスの発行事業者となるための登録申請手続きを行っています。

山鹿税務署では、下記のとおりインボイス制度の説明会や登録申請相談会を開催していますので、登録申請をご検討中の方、またインボイス制度について詳しい内容を知りたいという方は、ぜひご参加ください。

○参加費用は無料です。

○事前予約制で開催していますので、参加を希望する場合は、山鹿税務署調査部門(個人事業者の方:0968-44-2183、法人事業者の方:0968-44-2184)へお電話により予約を行ってください。なお、定員に達し次第、締め切りとさせていただきます。

○駐車場に限りがありますので、なるべく公共交通機関をご利用ください。

○新型コロナウイルス感染症拡大防止に配慮した開催としており、今後新型コロナウイルス感染症等の急激な拡大等によって、開催が中止となる場合があります。

開催日時		開催場所	定員	内容	事前予約締切日
月日	時間				
8月19日 (金)	14:00~15:00	山鹿市山鹿970番地 山鹿合同庁舎 3階会議室	20名	インボイス制度の概要説明	8月18日(木) 17時まで
8月26日 (金)	14:00~15:40	山鹿市山鹿970番地 山鹿合同庁舎 3階会議室	20名	インボイス制度の概要説明及び登録申請相談	8月25日(木) 17時まで

大切な真心を
迅速・安全・確実に

株式会社 新九州運輸

〒861-0131
熊本県熊本市北区植木町広住287-1
TEL (096) 272-6550

売上げアップに貢献します

農ビ・農PO・農ポリ・ハウス・包装資材・その他資材
お問い合わせはお近くのJAか下記までどうぞ!

三建産業株式会社

〒861-2202 上益城郡益城町大字田原174
TEL (096) 286-9421 FAX (096) 286-9422



株式会社 らくのう運輸
Rakunou Unyu

熊本県菊池市泗水町豊水1216-2
TEL 0968-38-6300・FAX 0968-38-6303

ダンボール製品 製造・販売いたします

九州森紙業株式会社



〒861-0117 熊本県熊本市北区植木町正清1310
TEL: 096-274-7121(代表) FAX: 096-274-7129

JA商品券が当たる！ 頭脳に挑戦

二重マスの文字をA~Eの順に並べてできる言葉は何でしょうか？

ヨコのカギ

- 夏に咲く黄色い花
- 行きは良い良い——は怖い
- レタスやゴボウは——科の植物です
- すし屋の符丁でお茶のこと
- 能あるタカは隠してる？
- 北海道の北部にある島。昆布やウニが名産品です
- 停留所に止まります
- 漢字などの横に小さな文字で振ります
- 海からそよそよと——が吹いてきた
- 英国の通貨単位です
- 魚の下ごしらえをするときに取ることもあります
- 草を刈るときに使います
- 翼を持っています

タテのカギ

- 東海道新幹線の愛称の一つ
- 天気予報で使う単位はヘクトパスカル
- 食事の——にしっかりと手を洗った
- ゾウガメのように水の少ない所でも暮らせる亀
- 綿あめの芯棒に使うことも
- お化け屋敷で——満点の演出を楽しんだ
- 胸びれを広げて滑空します
- 東北三大夏祭りの一つ、秋田——祭り
- 固体と液体を分ける方法の一つ
- マンションの賃貸情報に載っています
- 「姿勢が悪いよ」と言われやすい体勢

1	6	8			16	19
2				13		
		9	10		17	
	7			14		
3			11			20
4				15	18	
5			12			

7月号
応募総数 **94**通

《7月号答え》
アブラゼミ

1	ウ	ミ		ア	サ	イ	チ
2	シ	コ	ク		サ	ン	カ
	ロ		ウ	シ		ト	ラ
		7	ウ	キ	ブ	ク	ロ
3	ア	メ		13	キ	ヌ	23
4	ツ	ボ	ミ		ギ	オ	ン
5	サ	シ	ミ	ズ		21	ゼ

無料法律相談 予約制

相談日時 **8月23日(火)** 午後1時30分～
 申込締切 8月12日(金)
 開催場所 JA鹿本 本所2階
 弁護士 内田 光也(内田法律事務所)
 ◆お申込み・お問い合わせは最寄りの支所まで
 ※新型コロナウイルス感染症の影響により、電話での
 ご対応になる可能性があります。

無料税務相談

相談日時 **8月16日(火)**
 午後1時～午後4時まで
 開催場所 鹿本町支所
 税理士 小松大祐
 ◆お問い合わせは
 鹿本地域農業青色申告会(096)272-7119

読者からの お便り

- 地元食材で健康づくり！
旬の食材や地元食材を選んで健康第一に思っています。
(植木町K.Nさん)
- F.M夢大地館にもたくさんのお客様が賑わっています。
並び、たくさんのお客様が賑わっています。
新鮮で栄養豊富な旬の食材を食べて、この暑い夏を乗り切っていきましょう。
- カブトムシ見つけた！
南阿蘇でカブトムシを見つけた。もう夏が近づいてますね。
(植木町M.Oさん)
- 梅雨が明けから、真夏を感じさせるような天気が続いています。
本当に季節の移り変わりが早く驚きます。
- 自家栽培の野菜は格別の味！
胡瓜、茄子、ピーマン、トマト等々種を播き、苗を作り愛情たっぷり育てた自家栽培の野菜は格別美味しいです。
スイカはまだ先、楽しみに畑に行っています。
(菊鹿町S.Nさん)
- 毎日、野菜の収穫楽しみです。
これからも、色々な野菜や果物の栽培に挑戦してください。
- J.Aコミュニケーションマガジン「かもと」を届けてくださる方がいつも笑顔で声をかけてくださいます。本当に笑顔はいいですね。これから暑さ本番、頑張ってください！！
(鹿央町F.Tさん)
- お便りありがとうございます。職員一同うれしく拝見しました。励みになります。
- いつもたくさんのお便りありがとうございます。今後も「感想やご意見をお待ちしています。」

ゴーヤの佃煮



- 材料**
- ゴーヤ.....500g
 - かえりちりめん.....20g
 - 三温糖.....150g
 - 濃口しょうゆ.....30cc
 - 薄口しょうゆ.....30cc
 - 五倍酢原液.....20cc
 - かつお節.....10g
 - いり白ごま.....大さじ3
- 作り方**
- 1 ゴーヤは、縦半分に切り、種とわたを取り除き、厚め(5mm位)にスライスし、湯通しして、堅く絞る。
 - 2 鍋に煮汁の調味料を入れて煮立て、ゴーヤとかえりちりめんを入れて、煮汁がなくなるまで煮詰める。
 - 3 火を止め、かつお節を入れて、残りの水分を吸わせ、最後にごまを入れる。

63

8 6 1 0 5 6 2

JA鹿本
「クロスワードパズル8月号」係

山鹿市鹿央町持松159番地1

● 郵便番号
● 住所(必ず番地まで記入)
● 氏名(ふりがな)
● 年齢
● ご意見・ご感想

応募方法

官製ハガキに左記の要領でご応募ください。正解者の中から抽選で10名の方に、F.M夢大地館や給油所などで使える共通商品券千五百円分をお送りします。

メ切(当日消印有効)
令和4年/7月29日(金)

※お寄せいただいたご意見や感想、イラストなどは、インシヤルでご紹介させていただきます。あらかじめご了承ください。

● 今月より、クロスワードパズルの当選者は、商品券の発送をもって発表に代えさせていただきます。
● 読者の皆様からのいただいたお便りの個人情報(当選者へのプレゼント発送)のみ利用させていただきます。

天寿苑はJA鹿本の子会社が運営する安心の斎場です。

365日24時間受付
家族葬も承ります

天寿苑

本館
おくやみ
☎0968-44-0983
山鹿市南島1246

くたみ会館
せんごく
☎0968-46-1059
山鹿市鹿本町来民703

植木会館
おくやみ
☎096-272-0983
熊本市北区植木町岩野199

JA積立貯金「天寿」会員募集中

葬儀代金 割引あり

会員特典
入会費・年会費 無料

入会方法 各JA窓口にて受付

事前相談 天寿苑にて承ります。

日本通運グループは、NXグループへ。

NX NIPPON EXPRESS
We Find the Way

私たち萩原農場は、スイカの限りない可能性を信じて日々改良と研究を続けています。

スイカ・メロンのことなら何でもお問い合わせください。

品種情報や栽培技術情報を発信しています！

友だち募集中

QRコードを読み取るだけの簡単登録

株式会社 萩原農場

JA鹿本

適用期間:令和4年7月1日~令和4年9月30日

マイカーローンキャンペーン 実施中

【ネット申込限定】

基準金利

年1.8% ⇒

最大引き下げ後 **年1.5%**

JA住宅ローンご利用の方

基準金利

年1.7% ⇒

最大引き下げ後 **年1.4%**

【金利引き下げ条件】

以下の①~⑥を満たすお客様は、基準金利から更に各条件に応じた引き下げを行います。

- ① JA鹿本で給与振込または農畜産物振込をされている方(新規指定含む)
- ② JA鹿本にてJAネットバンク(個人)をご契約中の方(新規契約含む)
- ③ JA鹿本にてJAカードをご契約中の方(新規契約を含む)
- ④ JA鹿本にて公共料金の口座振替をご利用の方(新規契約含む)
- ⑤ JA鹿本で年金振込をご指定されている方(新規契約含む)
- ⑥ JA鹿本より今回ローン対象の自動車購入の方

上記より

- ☆いずれかの項目に該当で0.1%引き下げ
- ☆2項目該当で0.2%引き下げ
- ☆3項目以上該当で0.3%引き下げ



お申込みはこちら



©よりぞう

JA鹿本ホームページよりお申込みいただけます。詳細は、JA鹿本の最寄りの窓口へお問合せください。



発行/JA鹿本

〒861-0562 熊本県山鹿市鹿央町持松159番地1
☎ 0968-41-5120

発行責任者/大仁田 勲

編集責任者/村上 浩二

印刷所/株式会社

発行日/2022年7月16日



©2010熊本県くまモン

編集後記

今年は異例の早さで梅雨が明け、各地で猛暑となり熱中症が心配されています。室内だからと油断せず、早めの水分補給を心掛けてお過ごしください。

さち



今月のphoto

猛暑でもひまわりは元気です!



SUSTAINABLE
DEVELOPMENT
GOALS

JA鹿本は持続可能な開発目標(SDGs)を支援しています。

HP: <http://www.ja-kamoto.or.jp>



✉ : kikaku@ja-kamoto.or.jp